

## 令和2年度 事業報告

昨年は、年明けから世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症により、わが国の景気は急激に落ち込みました。感染拡大が収束する兆しは未だ見えませんが、落ち込んだ景気を早急に回復させるためには、感染拡大の防止や医療体制の充実に加え、経済全体の活性化策や強靱な国土づくりに資する公共投資を機動的に推進し、内需の創出とそれによる雇用拡大を図ることが不可欠であります。

昨年も令和2年7月豪雨や台風9号・10号などの大規模災害が発生し、大きな被害をもたらしました。このように、わが国の脆弱な国土における防災・危機管理体制の強化と社会資本整備の重要性は更に高まっております。

さて、我々地方の建設業は、地域住民の生活と経済活動の基盤であるインフラの整備やその維持管理の担い手であるとともに、災害が発生した場合における緊急対応や復旧・復興活動等、地域の安全と安心を守る重要な使命を担っており、また地域を支える基幹産業でもあると自負しております。

北海道では全国に先行して少子・高齢化が進み、労働人口の減少が懸念されており、建設業においても、担い手である技術者、技能者の確保・育成が建設産業の存立にかかわる喫緊の課題となっております。

当協会は、これまで工業高校生への現場見学会や発注者と共同での保護者の現場見学会、工業高校のない日高地域における普通高校への対応などを行い、担い手確保などに努めてきたところであります。これからも建設業が地域の経済や雇用を支えるという役割を担っていくため、強い危機感をもって経営体質や技術力の強化に積極的に取り組み、会員相互の結束をさらに強化し、今後も引き続き効果的な事業活動を実施してまいります。

この度の事業報告は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの決算を報告し総会の議決をいただくものであります。

協会の諸事業や諸活動を進めるにあたっては、正副会長会議、理事会のほか、総務・土木・建築・労務・建設安全対策・災害対策・構造改善の常置委員会の積極的な取組を通じて進められてきたものであります。

具体的な事業内容につきましては、別記「事業概要」により報告いたします。

## 令和 2 年 度 事 業 概 要

年月日	事 業 内 容
2.4.6	正副会長、平澤室蘭開発建設部長訪問
2.4.6	正副会長、縄田室蘭建設管理部副局長訪問
2.4.20	後期監査
2.4.21	総務委員会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社名の変更について</li> <li>・正会員の退会について</li> <li>・代表者の変更について</li> <li>・賛助会員の退会について</li> <li>・各会長表彰者について</li> <li>・令和 2 年度 5 月期定時総会議案審議について</li> <li>・総会終了後の懇親会について</li> </ul>
2.4.24	正副会長会議 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道協会理事会の経過報告について</li> <li>・各委員会報告について</li> <li>・会社名の変更について</li> <li>・正会員の退会について</li> <li>・代表者の変更について</li> <li>・賛助会員の退会について</li> <li>・各会長表彰者について</li> <li>・令和 2 年度 5 月期定時総会議案審議について</li> <li>・総会終了後の懇親会について</li> </ul> <p>◎理事会はコロナウイルス感染防止のため書面審査となる</p>
2.5.15	令和 2 年 5 月期定時総会 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2019 年度事業報告</li> <li>2 2019 年度収支決算報告</li> </ol>

	<p>3 2019年度監査報告</p> <p>4 2020年度収支予算一部修正</p> <p>◎総会はコロナウイルス感染防止のため書面審査となる</p>								
2.5.27	<p>室蘭建設管理部正副会長との意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置を踏まえた当面の対応</li> <li>・令和3・4年度競争入札参加資格審査等について</li> <li>・令和3年度総合評価落札方式等について</li> <li>・橋梁補修工事の円満な発注について</li> <li>・技能労働者への適切な賃金水準の確保について</li> </ul> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">室蘭建設管理部副局長</td> <td style="width: 40%;">縄田 健志 氏</td> </tr> <tr> <td>” 事業室長</td> <td>通岩 公 氏</td> </tr> <tr> <td>” 事業室次長</td> <td>塩田 雅史 氏</td> </tr> <tr> <td>” 地域調整課長</td> <td>山中 広聴 氏</td> </tr> </table>	室蘭建設管理部副局長	縄田 健志 氏	” 事業室長	通岩 公 氏	” 事業室次長	塩田 雅史 氏	” 地域調整課長	山中 広聴 氏
室蘭建設管理部副局長	縄田 健志 氏								
” 事業室長	通岩 公 氏								
” 事業室次長	塩田 雅史 氏								
” 地域調整課長	山中 広聴 氏								
2.6.24	<p>建設業実務講習会</p> <p>「現場の生産性向上に向けた現場改善の取り組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の生産性向上に向けた現場改善の具体的な取り組み</li> <li>・現場の生産性を向上させる技術力</li> </ul> <p>「コンクリート構造物の劣化とその診断、補修・補強対策について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート構造物における主な劣化症状について</li> <li>・各劣化における診断・評価方法と補修・補強対策工</li> </ul>								
2.7.6	<p>建設業実務講習会</p> <p>「良い工事成績をとるための書類づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P D C Aが欠落している竣工書類に、現場代理人のマネジメントを</li> <li>・安全管理のP D C Aと労使一体</li> </ul>								
2.7.8	<p>室蘭開発建設部と正副会長との意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスに関する情報提供</li> <li>・建設キャリアアップシステムモデル工事等に関する情報提供</li> <li>・北海道開発局建設業等の働き方改革実施方針</li> <li>・i - construction</li> <li>・公共工事設計労務単価</li> <li>・週休二日促進デー</li> <li>・令和2年度国土交通省土木工事、業務の積算基準等の改正</li> </ul>								

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度施工効率向上プロジェクト</li> <li>・建設キャリアアップシステム</li> <li>・新たな外国人材の受け入れについて</li> <li>・新担い手3法について</li> </ul>			
	室蘭開発建設部長	平澤	充成	氏
	〃 次長	山本	清二	氏
	〃 次長	馬淵	達也	氏
	〃 技術管理官	能代	靖己	氏
	〃 技術管理課長補佐	藤山	達生	氏
2.7.15	<p>建設業実務講習会</p> <p>「施工管理生産性向上と若手技術者採用,育成の取組事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ icon 施工管理とインターンシップを活用した採用活動</li> <li>・ 現場代理人に必要な能力と伸ばし方</li> </ul>			
2.7.16	<p>総務委員会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 代表者の変更について</li> <li>・ 賛助会員の入会について</li> <li>・ 代表者旅行の実施について</li> <li>・ お盆休みについて</li> </ul>			
2.7.21	<p>構造改善委員会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工業高校生（土木系）の現場見学会について</li> </ul>			
2.7.22	<p>労務委員会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共工事労務費調査等の対応について</li> </ul>			
2.7.22	<p>理事会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道協会理事会の経過報告について</li> <li>・ 各委員会報告について</li> <li>・ 代表者の変更について</li> <li>・ 賛助会員の入会について</li> </ul>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者旅行の実施について</li> <li>・お盆休みについて</li> </ul>	
2.7.22	<p>北海道建設部・室蘭建設管理部との意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3・4年度競争入札参加資格審査改正（案）について</li> <li>・令和3年度総合評価落札方式等について</li> <li>・橋梁補修工事の円滑な発注について</li> <li>・監理技術者専任義務等の緩和について</li> </ul> <p>北海道建設部技監</p> <p>建設政策局建設管理課長補佐</p> <p>〃 〃 〃 主幹</p> <p>室蘭建設管理部副局長</p> <p>〃 部長</p> <p>〃 用地管理室長</p> <p>〃 事業室長</p> <p>〃 〃 次長</p> <p>〃 〃 地域調整課長</p> <p>〃 〃 〃 主幹</p>	<p>天沼 宇雄 氏</p> <p>佐藤 裕之 氏</p> <p>多羽田元己 氏</p> <p>縄田 健志 氏</p> <p>阿部 聡 氏</p> <p>杉澤 秀治 氏</p> <p>通岩 公 氏</p> <p>塩田 雅史 氏</p> <p>山中 広徳 氏</p> <p>山本 泰弘 氏</p>
2.7.27	<p>「堤防決壊時の緊急対策シミュレーション」における意見交換会</p> <p>当協会参加者：加藤義明氏・福田隆二氏</p>	
2.7.30	<p>建設業実務講習会</p> <p>「厳しい自然環境下にある北海道の地盤」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・凍結、地震、気候変動にある地盤災害</li> </ul> <p>「これからの建設現場における健康管理」</p>	
2.7.30	<p>建築委員会</p> <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業高校生（建築系）の現場見学会について</li> </ul>	
2.8.6	<p>若手技術者レベルアップ研修会(1日目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧工法について</li> <li>・コンクリート構造物の施工について</li> <li>・コンクリート構造物の変状、劣化調査について</li> </ul>	

2.8.7	若手技術者レベルアップ研修会(2日目) ・これからの若手技術者に求められる姿勢と行動 ・ディスカッション「さらなる成長に向けた課題と対策」 ・ディスカッションの発表と講評
2.8.18	正副会長、倉内北海道開発局長訪問
2.8.18	室蘭建設管理部との三者検討会 (知利別川改修工事) 土木委員会
2.8.19	構造改善委員会 議題 ・工業高校生の現場見学会について
2.8.20	北海道建設部・室蘭建設管理部との意見交換会(7月22日の続き) 北海道建設部技監 建設政策局建設管理課主幹 室蘭建設管理部副局長 〃 事業室長 〃 域調整課係長
	天沼 宇雄 氏 多羽田元己 氏 縄田 健志 氏 通岩 公 氏 青木 郁雄 氏
2.8.26	建設安全対策委員会 議題 ・建設産業安全大会の開催について ・工事現場安全パトロールの実施について
2.8.27	室蘭建設管理部との三者検討会 (歌別漁港機能保全工事及び目黒漁港保全工事) 土木委員会
2.8.31	総務委員会 議題 ・理事の定数について ・賛助会員の退会について
2.9.1	理事会 議題

<p>2.9.4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛助会員の退会</li> <li>・建設産業安全大会の開催</li> </ul> <p>苫小牧工業高校土木科現場見学会（構造改善委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧港西港区 - 3m物揚場建設その他工事</li> <li>・苫小牧港西港区岸壁（-10m）改良工事</li> <li>・苫小牧港西港区岸壁（-10m）改良先堀防止工事</li> <li>・日高自動車道節婦東改良工事</li> <li>・日高自動車道大狩部トンネル工事</li> </ul>
<p>2.9.11</p>	<p>室蘭建設管理部との三者検討会 （知利別川改修工事）土木委員会</p>
<p>2.9.14</p>	<p>室蘭開発建設部長へ要望書提出</p>
<p>2.9.15</p>	<p>室蘭工業高校環境土木科現場見学会（構造改善委員会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧港西港区岸壁（-10m）改良工事</li> <li>・日高自動車道節婦東改良工事</li> <li>・日高自動車道大狩部トンネル工事</li> </ul>
<p>2.9.17</p>	<p>令和2年度建設産業安全大会（建設安全対策委員会） 大会スローガン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職場における労働安全衛生管理教育を推進しよう</li> <li>○墜落、建設機械、倒壊・崩壊の3大災害を絶滅しよう</li> <li>○安全確認・安全速度の習慣化に努めよう</li> <li>○過労運転・過積載運行の防止を徹底しよう</li> <li>○スピードの出し過ぎなど無謀運転を無くし、シートベルトの正しい着用を徹底しよう</li> <li>○工事現場周辺道路における交通事故防止を徹底しよう</li> </ul>
<p>2.10.1</p>	<p>公共事業労務費調査説明会</p>
<p>2.10.2</p>	<p>建設業実務講習会 5</p> <p>「天気予報を味方に？現場における天気予報」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道における天気予報と最近の気候変動</li> <li>・建設現場における天気の見方と活用事例</li> </ul>

元.5.30	「令和2年度ICT活用について」 ・今年度のICT活用におけるポイント ・最近の電子小黒板とクラウド写真管理について
2.10.5	室蘭地区トラック協会より要望書受取
2.10.7	監理技術者講習会
2.10.9	室蘭工業高校建築科現場見学会（建築委員会） ・室蘭市道営住宅新築工事（（仮称）白鳥台A団地A-1） ・室蘭市道営住宅新築工事（（仮称）白鳥台A団地A-2） ・（仮称）室蘭市環境科学館、市立図書館建築主体その1工事 ・（仮称）室蘭市環境科学館、市立図書館建築主体その2工事
2.10.12	室蘭建設管理部へ要望書提出
2.10.12	北海道建設部・室蘭建設管理部との意見交換会 令和3・4年度競争入札参加資格審査等改正（案）について 北海道建設部建設政策局建設業担当局長 田中 利昭 氏 建設政策局建設管理課技術管理担当課長 若山 英樹 氏 建設政策局建設管理課主幹 多羽田元己 氏 胆振総合振興局建設管理部副局長 縄田 健志 氏 " 事業室長 通岩 公 氏 " 域調整課課長 山中 広徳 氏
2.10.15	苫小牧工業高校建築科現場見学会（建築委員会） ・厚真川リバーセンター、豊厚園、厚真デイザビルセンター移転改築工事
2.10.20	工事現場安全パトロール（建設安全対策委員会） ・30年災675号厚真川（厚幌ダム）外災害復旧工事5工区 ・シユルク沢川災害関連緊急砂防工事2工区（繰越） ・厚真川水系東和川砂防堰堤外工事
2.10.29	前期監査



2.11.4	<p>現場技術者スキルアップセミナー</p> <p>「現場における若手技術者の育成・指導方法」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの現場技術者に求められる資質とは</li> <li>・若手技術者への効果的な育成、指導方法</li> <li>・若手技術者の早期退職防止策</li> </ul> <p>「建設業生産性新時代の新しい決断」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来型の工事管理の考え方と再確認</li> <li>・建設業界の生産性新時代</li> <li>・生産性新時代の新しい決断、生産性のも直し、現場改革</li> </ul>																														
2.11.5	<p>監理技術者講習会</p>																														
2.11.9	<p>労務費調査事前相談会（日高地区）</p> <p>北海道開発局・室蘭開発建設部と正副会長との意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事管理課からの情報提供について</li> <li>・技術管理課からの情報提供について</li> <li>・建設産業課からの情報提供について</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>北海道開発局事業振興部長</td> <td>柳原 優登 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 調整官</td> <td>齊藤 元也 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 工事管理課長</td> <td>鈴木 善人 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 工事評価監理官</td> <td>甲斐 明 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 課長補佐</td> <td>五十嵐 輝 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 技術管理課長</td> <td>柿沼 孝治 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 建設産業課長</td> <td>中島田加夫 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 室蘭開発建設部長</td> <td>平澤 充成 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 次長</td> <td>高薄 一敏 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 〃</td> <td>山本 清二 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 〃</td> <td>馬淵 達也 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 技術管理官</td> <td>能代 靖己 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 技術管理課長</td> <td>西藤 浩二 氏</td> </tr> <tr> <td>〃 〃 〃 課長補佐</td> <td>藤山 達生 氏</td> </tr> <tr> <td>北海道建設業信用保証株式会社業務部課長</td> <td>伊藤 敦 氏</td> </tr> </table>	北海道開発局事業振興部長	柳原 優登 氏	〃 調整官	齊藤 元也 氏	〃 工事管理課長	鈴木 善人 氏	〃 〃 工事評価監理官	甲斐 明 氏	〃 〃 課長補佐	五十嵐 輝 氏	〃 技術管理課長	柿沼 孝治 氏	〃 建設産業課長	中島田加夫 氏	〃 室蘭開発建設部長	平澤 充成 氏	〃 〃 次長	高薄 一敏 氏	〃 〃 〃	山本 清二 氏	〃 〃 〃	馬淵 達也 氏	〃 〃 技術管理官	能代 靖己 氏	〃 〃 技術管理課長	西藤 浩二 氏	〃 〃 〃 課長補佐	藤山 達生 氏	北海道建設業信用保証株式会社業務部課長	伊藤 敦 氏
北海道開発局事業振興部長	柳原 優登 氏																														
〃 調整官	齊藤 元也 氏																														
〃 工事管理課長	鈴木 善人 氏																														
〃 〃 工事評価監理官	甲斐 明 氏																														
〃 〃 課長補佐	五十嵐 輝 氏																														
〃 技術管理課長	柿沼 孝治 氏																														
〃 建設産業課長	中島田加夫 氏																														
〃 室蘭開発建設部長	平澤 充成 氏																														
〃 〃 次長	高薄 一敏 氏																														
〃 〃 〃	山本 清二 氏																														
〃 〃 〃	馬淵 達也 氏																														
〃 〃 技術管理官	能代 靖己 氏																														
〃 〃 技術管理課長	西藤 浩二 氏																														
〃 〃 〃 課長補佐	藤山 達生 氏																														
北海道建設業信用保証株式会社業務部課長	伊藤 敦 氏																														
2.11.10	<p>労務費調査事前相談会（苫小牧地区）</p>																														

2.11.11	労務費調査事前相談会（室蘭地区）
2.11.16	北海道建設部長へ要望書提出
2.11.25	総務委員会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度 年会費算定の基本的な考え方について</li> <li>・理事の定数について</li> <li>・令和3年新年交礼会について（中止）</li> <li>・年末年始の室蘭建設会館の閉館について</li> <li>・育児、介護休業規定について</li> <li>・就業規定の一部改正について</li> <li>・代表者の変更について</li> </ul>
2.11.26	建設業実務講習会 6 「現場で使える盛土工（材料・設計・施工）の留意点」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛土工における（材料・設計・施工）の留意点</li> </ul> 「現場で使える土質に関する（維持・管理・点検）の留意点」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・土質に関する（維持・管理・点検）の留意点</li> </ul> 「生産性向上に向けた建設現場における情報化施工」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性向上に向けた情報化施工のポイント</li> <li>・情報化施工の現場事例</li> </ul>
2.11.27	油流失事故対策現地訓練（災害対策委員会）
2.12.3	室蘭建設管理部との意見交換会
2.12.3	胆振地方共同募金会へ歳末義援金贈呈
2.12.3	理事会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度 年会費算定の基本的な考え方について</li> <li>・理事の定数について</li> <li>・令和3年新年交礼会について（中止）</li> <li>・年末年始の室蘭建設会館の閉館について</li> <li>・育児、介護休業規定について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規定の一部改正について</li> <li>・代表者の変更について</li> </ul>
2.12.13	道央自動車道 苫小牧中央 IC 開通式
2.12.14	災害対策委員会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の諸課題について</li> </ul>
2.12.15	広域防災フロート派遣協議会 机上訓練参加 (災害対策委員会)
2.12.17	日高地方共同募金会へ歳末義援金贈呈
3.1.13	総務委員会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全建表彰候補者の推薦について</li> <li>・令和 3 年度助成金について</li> <li>・今後の日程について</li> </ul>
3.1.18	理事会 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道協会理事会の経過報告について</li> <li>・各委員会報告について</li> <li>・全建表彰候補者の推薦について</li> <li>・令和 3 年度助成金について</li> <li>・今後の日程について</li> </ul>
3.1.18	北海道建設部・室蘭建設管理部との意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 3 年度総合評価落札方式ガイドラインの改正について</li> <li>・主任（監理）技術者の継続教育の特例措置について</li> <li>・橋梁補修工事積算の留意事項について</li> <li>・地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更について</li> <li>・監理技術者の兼任について</li> <li>・競争入札参加資格審査について</li> </ul>
	北海道建設部建設政策局建設業担当局長 建設政策局建設管理課長
	田中 利昭 氏 三木 正志 氏

	建設政策局建設管理課補佐 胆振総合振興局建設管理部副局長 " " 部長 " " 用地管理室長 " " 事業室長 " " " 次長 " " " 入札契約課長 " " 域調整課課長	三浦 悟 氏 縄田 健志 氏 阿部 聡 氏 杉澤 秀治 氏 通岩 公 氏 塩田 雅史 氏 嶋田 真也 氏 山中 広徳 氏
3.1.18	室蘭建設管理部との三者検討会 (北進平取線地道債(改築)工事法面設計) 土木委員会	
3.1.19	酸素欠乏特別教育(室蘭市工業高校)	
3.1.26~ 27	令和2年度建設事業専門研修会	
3.2.3	酸素欠乏特別教育(苫小牧工業高校) 労務委員会	
3.2.8	現場技術者スキルアップセミナー 「現場における若手現場技術者への育成・指導方法」 ・これからの現場技術者に求められる資質とは ・若手現場技術者への効果的な育成、指導方法、早期退職防止策 「建設業生産性新時代の新しい決断」 ・従来型の工事管理の考え方と再確認 ・建設業界の生産性新時代 ・生産性新時代の新しい決断、生産性の見直し、現場改革	
3.2.10	監理技術者講習会	
3.2.17	災害対策委員会(リモート開催) 議題 ・当面の諸課題について	
3.2.17	室蘭開発建設部主催「室蘭港水際・防災対策連絡会議」参加	

3.2.24	室蘭建設管理部との三者検討会（土木委員会） ・室蘭市中島本町3丁目4傾斜地
3.2.25	総務委員会 議題 ・（一社）北海道建設業協会会長表彰者の推薦について ・（一社）室蘭建設業協会会長表彰者の推薦について ・令和3年度（一社）室蘭建設業協会予算案について ・代表者の変更について
3.3.4	理事会 議題 ・（一社）北海道建設業協会会長表彰者の推薦について ・（一社）室蘭建設業協会会長表彰者の推薦について ・令和3年度（一社）室蘭建設業協会予算案について ・代表者の変更について
3.3.4	室蘭建設管理部より「技能労働者等への適切な賃金水準の確保にかかる要請」を受ける。
3.3.9	監理技術者講習会
3.3.18	日胆地区これからの建設技術者を育てる会総会

一般社団法人室蘭建設業協会  
令和2年度決算書類

- ・貸借対照表
- ・正味財産増減計算書
- ・財務諸表に対する注記
- ・収支計算書
- ・収支計算書に対する注記
- ・財産目録
- ・公益目的支出計画実施報告書（案）  
（事業別区分経理の内訳表）

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	100,954,320	99,176,237	1,778,083
未収金	0	0	0
流動資産合計	100,954,320	99,176,237	1,778,083
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
土 地	294,862,242	294,862,242	0
建 物	221,662,162	232,106,975	△ 10,444,813
基本財産合計	516,524,404	526,969,217	△ 10,444,813
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,575,000	5,575,000	0
役員退任慰労金引当資産	0	0	0
特定資産合計	5,575,000	5,575,000	0
(3) その他固定資産			
建物付属設備	1,299,394	1,559,896	△ 260,502
什器備品	44,814	60,908	△ 16,094
出 資 金	95,000	95,000	0
電 話 加 入 権	70,000	70,000	0
有 価 証 券	2,100,000	2,100,000	0
その他固定資産合計	3,609,208	3,885,804	△ 276,596
固定資産合計	525,708,612	536,430,021	△ 10,721,409
<b>資産合計</b>	626,662,932	635,606,258	△ 8,943,326
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
仮 受 金	0	0	0
前 受 金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	5,575,000	5,575,000	0
役員退任慰労引当金	0	0	0
災害対策基金引当金	0	0	0
大規模修繕引当金	0	0	0
固定負債合計	5,575,000	5,575,000	0
<b>負債合計</b>	5,575,000	5,575,000	0
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	0	0	0
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	(516,524,404)	(526,969,217)	(△ 10,444,813)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	621,087,932	630,031,258	△ 8,943,326
<b>負債及び正味財産合計</b>	626,662,932	635,606,258	△ 8,943,326

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	( 47 )	( 46 )	( 1 )
特定資産受取利息	47	46	1
受取会費	( 83,175,000 )	( 79,135,000 )	( 4,040,000 )
正会員受取会費	74,325,000	70,135,000	4,190,000
賛助会員受取会費	8,850,000	9,000,000	△ 150,000
事業収益	( 708,000 )	( 1,829,000 )	( △ 1,121,000 )
事業収益	708,000	1,829,000	△ 1,121,000
受取補助金等	( 1,881,303 )	( 1,514,046 )	( 367,257 )
受取助成金	1,881,303	1,514,046	367,257
受取負担金	( 1,547,000 )	( 1,547,000 )	( 0 )
受取負担金	1,547,000	1,547,000	0
雑収益	( 3,226,339 )	( 2,521,044 )	( 705,295 )
受取利息	255,972	453,461	△ 197,489
雑収益	2,970,367	2,067,583	902,784
経常収益計	90,537,689	86,546,136	3,991,553
(2) 経常費用			
事業費	( 46,572,159 )	( 46,312,549 )	( 259,610 )
役員報酬	4,198,240	4,196,080	2,160
給料手当	4,652,005	4,466,896	185,109
法定福利費	955,592	1,027,779	△ 72,187
会議費	1,016,334	1,215,366	△ 199,032
旅費交通費	3,013,720	5,152,910	△ 2,139,190
被服費	0	580,665	△ 580,665
通信運搬費	313,851	289,089	24,762
消耗什器備品費	256,106	395,154	△ 139,048
消耗品費	88,648	88,583	65
印刷製本費	267,306	680,384	△ 413,078
光熱水料費	2,444,057	2,623,828	△ 179,771
賃借料	938,424	1,085,880	△ 147,456
清掃管理費	13,373,311	6,995,414	6,377,897
諸謝金	4,411,250	5,678,862	△ 1,267,612
支払会費	8,530,000	7,990,000	540,000
支払寄付金	1,301,000	1,295,000	6,000
図書新聞費	59,112	58,746	366
表彰費	753,203	562,937	190,266
食糧費	0	1,928,976	△ 1,928,976



管理費	( 52,908,856 )	( 58,461,695 )	( △ 1,554,539 )
役員報酬	1,049,560	1,049,020	540
給料手当	5,911,912	5,699,268	212,644
退職給付費用	0	0	0
役員退任慰勞金	0	0	0
法定福利費	1,083,052	1,116,666	△ 33,614
福利厚生費	363,844	423,380	△ 59,536
旅費交通費	151,740	750,660	△ 598,920
通信運搬費	78,435	72,244	6,191
減価償却費	( 10,721,409 )	( 11,262,331 )	△ 540,922
建物減価償却費	10,444,813	10,936,977	△ 492,164
建物付属設備減価償却費	260,502	312,728	△ 52,226
什器備品減価償却費	16,094	12,626	3,468
消耗什器備品費	793,804	737,091	56,713
消耗品費	22,149	22,137	12
印刷製本費	66,822	170,090	△ 103,268
光熱水料費	610,995	655,934	△ 44,939
賃借料	234,588	271,448	△ 36,860
清掃管理費	3,343,326	1,748,851	1,594,475
視察研修費	0	0	0
租税公課費	5,566,175	5,587,275	△ 21,100
支払会費	197,500	197,500	0
支払寄付金	1,005,000	1,015,000	△ 10,000
支払助成金	16,078,914	22,548,004	△ 6,469,090
図書新聞費	617,600	617,440	160
雜費	5,012,091	4,517,356	494,735
經常費用計	99,481,015	104,774,244	△ 5,293,229
当期經常増減額	△ 8,943,326	△ 18,228,108	9,284,782
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	( 0 )	( 0 )	0
災害対策基金引当金戻入	0	0	0
大規模修繕引当金戻入	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
大規模修繕引当金費用			0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,943,326	△ 18,228,108	9,284,782
一般正味財産期首残高	630,031,258	648,259,366	△ 18,228,108
一般正味財産期末残高	621,087,932	630,031,258	△ 8,943,326
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	621,087,932	630,031,258	△ 8,943,326

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

建物及び什器備品……定率法によっている。  
 会計ソフトウェア……定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。  
 役員退任慰労金引当金……慶弔金及び見舞金等支給に関する規定に基づき計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	294,862,242	0	0	294,862,242
建物	282,106,975	0	10,444,813	221,662,162
小 計	526,969,217	0	10,444,813	516,524,404
特定資産				
退職給付引当資産	5,575,000	0	0	5,575,000
役員退任慰労金引当資産	0	0	0	0
小 計	5,575,000	0	0	5,575,000
合 計	532,544,217	0	10,444,813	522,099,404

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	294,862,242	—	294,862,242	—
建 物	221,662,162	—	221,662,162	—
小 計	516,524,404	—	516,524,404	—
特定資産				
退職給付引当資産	5,575,000	—	5,575,000	5,575,000
役員退任慰労金引当資産	0	—	0	0
小 計	5,575,000	—	5,575,000	5,575,000
合 計	522,099,404	—	522,099,404	5,575,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	648,900,000	427,237,838	221,662,162
建物付属設備	7,455,000	6,155,606	1,299,394
什器備品	27,574,225	27,529,411	44,814
	683,929,225	460,922,855	223,006,370

5. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

# 令和2年度 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
特定資産運用収入	( 50 )	( 47 )	( 3 )	
特定資産利息収入	50	47	3	
会費収入	( 83,810,000 )	( 83,175,000 )	( 635,000 )	
正会員会費収入	74,810,000	74,325,000	485,000	
賛助会員会費収入	9,000,000	8,850,000	150,000	
事業収入	( 1,814,000 )	( 708,000 )	( 1,106,000 )	
事業収入	1,814,000	708,000	1,106,000	
補助金等収入	( 2,302,500 )	( 1,881,303 )	( 421,197 )	
助成金収入	2,302,500	1,881,303	421,197	
負担金収入	( 4,047,000 )	( 1,547,000 )	( 2,500,000 )	
負担金収入	4,047,000	1,547,000	2,500,000	
雑収入	( 1,964,800 )	( 3,226,339 )	( △ 1,261,539 )	
受取利息収入	264,800	255,972	8,828	
雑収入	1,700,000	2,970,367	△ 1,270,367	
<b>事業活動収入計</b>	93,938,350	90,537,689	3,400,661	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>事業費支出</b>	( 45,769,000 )	( 46,572,159 )	( △ 803,159 )	
役員報酬支出	4,211,000	4,198,240	12,760	
給料手当支出	4,603,000	4,652,005	△ 49,005	
法定福利費支出	820,000	955,592	△ 135,592	
会議費支出	959,000	1,016,334	△ 57,334	
旅費交通費支出	5,133,000	3,013,720	2,119,280	
被服費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	360,000	313,851	46,149	
消耗什器備品支出	422,000	256,106	165,894	
消耗品費支出	73,000	88,648	△ 15,648	
印刷製本費支出	438,000	267,306	170,694	
光熱水料費支出	2,650,000	2,444,057	205,943	
賃借料支出	984,000	938,424	45,576	
清掃管理費支出	6,874,000	13,373,311	△ 6,499,311	
贈謝金支出	5,717,000	4,411,250	1,305,750	

会費支出	8,530,000	8,530,000	0	
寄付金支出	1,295,000	1,301,000	△ 6,000	
図書新聞費支出	60,000	59,112	888	
表彰費支出	702,500	753,203	△ 50,703	
食糧費支出	1,937,500	0	1,937,500	
科目	予算額	決算額	差異	備考
管理費支出	( 45,142,000 )	( 42,187,447 )	( 2,954,553 )	
役員報酬支出	1,080,000	1,049,560	30,440	
給料手当支出	5,714,000	5,911,912	△ 197,912	
役員退任慰労金	0	0	0	
法定福利費支出	895,000	1,083,052	△ 188,052	
福利厚生費支出	428,000	363,844	64,156	
会議費支出	0	0	0	
旅費交通費支出	800,000	151,740	648,260	
通信運搬費支出	95,000	78,435	16,565	
消耗什器備品支出	739,000	793,804	△ 54,804	
消耗品費支出	20,000	22,149	△ 2,149	
印刷製本費支出	120,500	66,822	53,678	
光熱水料費支出	670,000	610,995	59,005	
賃借料支出	246,000	234,588	11,412	
清掃管理費支出	1,731,000	3,343,326	△ 1,612,326	
視察研修費支出	5,000,000	0	5,000,000	
租税公課費支出	5,555,000	5,566,175	△ 11,175	
会費支出	197,500	197,500	0	
寄付金支出	15,000	1,005,000	△ 990,000	
助成金支出	17,050,000	16,078,914	971,086	
図書新聞費支出	610,000	617,600	△ 7,600	
雑支出	4,176,000	5,012,031	△ 836,031	
事業活動支出計	90,911,000	88,759,606	2,151,394	
事業活動収支差額	3,027,350	1,778,083	1,249,267	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	( 0 )	( 0 )	0	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	
役員退任慰労金引当資産取得支出	0	0	0	
積立預金収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	
役員退任慰労金引当資産取得支出	0	0	0	
積立預金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
2. 財務活動支出				
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	100,000	0	100,000	
当期収支差額	2,927,350	1,778,083	1,149,267	
前期繰越収支差額	0	△ 32,068,763	32,068,763	
次期繰越収支差額	2,927,350	△ 30,290,680	33,218,030	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮受金、前受金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	-32,068,763	-30,290,680
未 収 金	0	0
合 計	-32,068,763	-30,290,680
仮 受 金	0	0
前 受 金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	-32,068,763	-30,290,680

# 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
<b>現金預金</b>		
現金手許有高	89,709	} 8,758,855
当座預金 北海道銀行 室蘭支店	3,804,682	
当座預金 室蘭信用金庫本店	39,664	
普通預金 北洋銀行 室蘭中央支店	4,824,800	
定期預金 北洋銀行 室蘭中央支店(災害対策基金)	86,000,000	
定期預金 北洋銀行 室蘭中央支店(大規模修繕基金)	6,195,465	
未収金	0	
<b>流動資産合計</b>		100,954,320
<b>2. 固定資産</b>		
<b>(1)基本財産</b>		
土 地 5,237平米	294,862,242	
建 物	221,662,162	
<b>基本財産合計</b>	516,524,404	
<b>(2)特定資産</b>		
退職給付引当資産 普通預金 北洋銀行 室蘭中央支店	5,575,000	
役員退任慰労金引当金資産 普通預金 北洋銀行 室蘭中央支店	0	
<b>特定資産合計</b>	5,575,000	
<b>(3)その他固定資産</b>		
建 物 付 属 設 備	1,299,394	
什 器 備 品	44,814	
出 資 金	95,000	
電 話 加 入 権	70,000	
有 価 証 券 (株)ダーゴン	2,100,000	
<b>その他固定資産合計</b>	3,609,208	
<b>固定資産合計</b>		525,708,612
<b>資産合計</b>		626,662,932
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
大規模修繕引当金		
<b>2. 固定負債</b>		
退職給付引当金	5,575,000	
役員退任慰労金引当金	0	
<b>固定負債合計</b>		5,575,000
<b>負債合計</b>		5,575,000
<b>正味財産</b>		621,087,932



## 決算書類提出書

監事 小林 史明 殿  
監事 戸澤 廣 殿  
監事 福田 隆二 殿  
監事 近江 毅 殿

令和2年4月から令和3年3月までの決算終了につきこの決算関係書類を提出いたします。

令和3年4月20日

一般社団法人 室蘭建設業協会  
会長 中田 孔幸

## 監査報告書

一般社団法人 室蘭建設業協会  
会長 中田 孔幸 殿

令和3年4月20日に提出されました令和2年4月から令和3年3月までの決算書類について諸帳簿並びに証拠書類と照合監査の結果、いずれも正当に処理されていることを確認いたしましたので報告いたします。

令和3年4月20日

監事 小林 史明

監事 戸澤 廣

監事 福田 隆二

監事 近江 毅

